

今回の大阪ダブル選挙は、対立と混乱ばかりを持ちこんだ維新政治を終わらせる絶好のチャンス。維新府政を厳しくチェックしてきた実績と、行動力をいかして頑張るくりはら貴子さんと新しい大阪をつくりましょう。

明るい会は
くりはら貴子さんを
支援します



くりはら貴子さんと みんなの力で新しい大阪

プロフィール 1962年10月3日生まれ(53歳)／北野高校・大阪大学卒業 公認会計士／2007年 豊中市議会議員選挙 当選／2011年 府議会議員 初当選／現在2期目 自民党府議団政務調査会長／趣味 読書・テニス

くりはら貴子さんの主張より

ムダけずり、 財政再建に取り組む

公認会計士の経験をいかして府土地開発公社の未収金問題を追及し、橋下知事(当時)が「勉強になりました」と答弁。「咲洲庁舎(旧WTTCビル)は、『二重庁舎』で非効率。莫大な無駄」と撤退を主張。「ムダの削減と府税収入を増やして財政再建する」(記者会見)

中小企業支援と 若者の雇用対策を

「大阪の景気や雇用は全国最低レベル。製造業や小売業、サービス等に対して、業界や商店街への補助金の廃止やカットは厳しい。若者達の雇用拡大につながる雇用対策を」(商工労働委での質問)

「都構想」に明け暮れる府政から 経済・福祉・教育 よくする府政に

「大阪市をなくさなければ解消できない二重行政はない」「都構想は大幅なコスト増」「府民サービスも今まで以上に厳しくカットされる」——「都構想」の大問題を分かりやすく説明。今、「維新の政治終わらせる」「都構想にかまけて、インフラ整備、防災対策が遅れ、福祉、教育、中小企業対策もないがしろにされた。府民に心を配る府政を取り戻す」(記者会見)

高校入試での混乱 持ち込みはやめよ

「来年度の内申点の評価方法は『全国学力テストを加味する』と直前に決めた。度重なる学区撤廃や思いつきの入試制度の変更で、子どもや保護者を不安にし、学校現場を混乱させている。再来年以降の中止を」(本会議代表質問)



大阪府と市町村が 連携してこそ



竹山 修身さん
堺市長

「維新政治」にたいして、堺市長選挙でも、大阪市の「住民投票」でも、「ノー」という民意がつけつけられました。「堺はひとつ」「大阪市をつぶすな」という立場から、政党、団体、個人が一つになって声をあげたものです。

府民、市民の生活、安全・安心を守るという自治体本来の役割を投げ捨てる「維新政治」は、大阪の庶民とあいられません。

市町村としっかり連携してすすむ、まともな大阪府の姿を取り戻しましょう。

大阪経済発展の ための政策を



小池 俊二さん
日本商工連盟大阪地区
代表世話人・
サンリット産業会長

「住民投票」で「大阪都」構想は否決され、「大阪市の存続」が決まりました。今度の大阪のダブル選挙は、そのもとでどんな大阪府・大阪市をきずくのかを論議しあう大事な機会です。

ところが、橋下さんらは再び「大阪都」を掲げるといいます。大阪市をなくすなら大阪経済にも大きなマイナスの影響を与えます。そんな方向ではなく、民意を尊重し、大阪の経済、中小企業の発展のための政策を打ち出すべきことこそ求められています。



明るい民主府政

発行/2015年10月24日 第800号
明るい民主大阪府政をつくる会

〒530-0047 大阪市北区西天満3-1-27 レバンガ西天満
TEL.06-6365-5839 FAX.06-6365-5842

Mail akarui@mba.sphere.ne.jp
HP <http://osaka-akarui.com/>

明るい会

検索

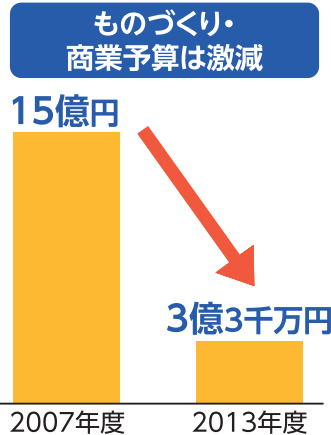
「明るい会」は、大阪商工団体連合会、大阪府保険医協会、新日本婦人の会、全大阪労働組合総連合、日本共産党など56の団体・政党で構成しています。

「明るい民主大阪府政をつくる会」は次の見解を出しました。

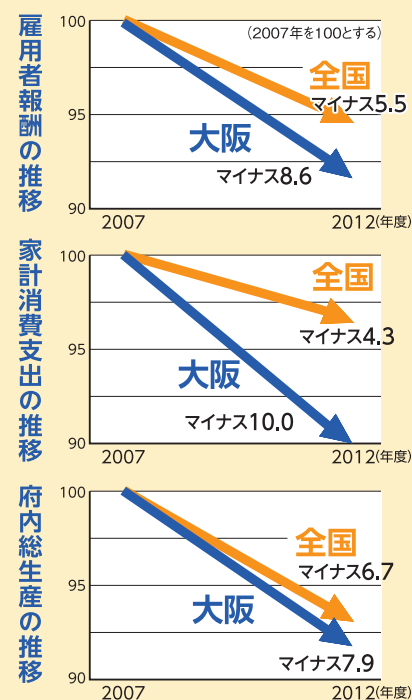
中小企業への予算削減をやめ

中小企業の支援強化で大阪経済を再建

大阪維新の会は、「強い大阪」「実質成長率年平均2%以上」と公約。ところが、「中小企業にお金をばらまいても意味がない」と言って、中小企業予算の削減、融資制度の改悪などを強行。実質成長率は「毎年2%以上」どころか、4年間でマイナス4%です。維新府政を終わらせ、中小企業を支援する府政にし、大阪経済の建て直しをすすめましょう。



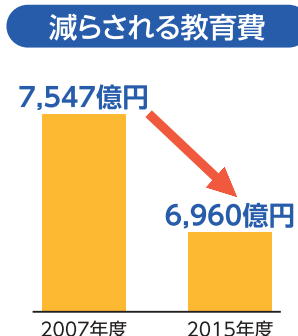
維新府政で全国以上の落ち込み



くらし切り捨てをやめ

子育て支援と教育、医療、介護を充実

維新府政は、「安心・安全の施策は府の仕事でない」と、くらしを切り捨ててきました。子どもの医療費助成は全国ワーストクラス。教育予算も減りました。「住民の福祉を増進する」(地方自治法)役割を果たす府政に転換させましょう。



維新のくらし削減

- 「子どもの安全は府の仕事でない」と学校警備員配置の補助金を廃止
- 特別養護老人ホームの待機者が急増する中で補助金を削減
- 千里救命救急センターへの運営補助金を廃止
- 35人学級の拡充を拒否、教育予算を削減

くらしと経済をダメにする「都構想」

維新がいう「都構想」では、くらしや中小企業支援の財源がなくなり、経済活性化も、くらしの充実もできません。

中小企業経営者からは「長期低迷は中小企業を元気にする政策の欠如。市を分割した特別区では、さらに不可能」との声がでています。

ムダづかいをやめ

税金は大切に、府民のためにつかう府政に

維新府政が85億円で購入した旧WTCビルは東日本大震災で府内で唯一大きな被害を受け、防災拠点にならないことが判明。補修費もかかり、大手前庁舎との併用では30年間で1201億円かかるとの試算まで出ています。ムダ・キケン・不便な旧WTCビルからの撤退が求められていますが、維新府政は拒否しています。

ホントは

「身を切る改革」を語る資格ない維新の会

▶ 政務活動費で不正ゾロゾロ

- 荻田府議は子どもの幼稚園の送迎の人件費
- 小林堺市議は配布していないチラシ代支出
- 伊藤大阪市議は、高級車・レクサスのローン代
- 梅園大阪市議は、ダイソンの掃除機購入

▶ 知事の退職金ゼロ宣伝。実は、手取り348万円増

▶ 維新分裂で政党助成金のぶんどり合戦

残留組VS.新党組
通帳奪い合い

維新本部交付金で「厳戒」
残留組VS.新党組
通帳奪い合い

民主主義を取り戻すために
立場の違いを超えた共同は当然



日本共産党も参加する「明るい民主大阪府政をつくる会」は、無所属で出馬を表明したくりはら貴子さん(自民府議)を支援し、勝利に全力あげることを表明しています。

橋下・維新は、この支援を「野合」と非難しています。とんでもありません。維新政治は、「選挙で勝てば何でもできる」とくらしの切り

捨て、憲法違反の思想調査など、これまでにない危険なもの。これを終わらせ、大阪に民主的な政治を取り戻すために、国政上の立場などの違いを超え共同することは当然です。

くりはら貴子さんとともに、維新府政を終わらせ、対話と協調による新しい大阪をつくりましょう。